








# 入院診療計画書

## 「内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)を受けられる

さんへ」

(病名) (症状) (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族)

確認サイン

経過 月日・曜日	入院時～検査前日	検査当日		検査翌日～退院前期	退院時	
到達目標	検査前の処置の必要性を理解できる		検査前 /	検査後 /	検査翌日 / ~ /	退院時 /
治療処置		10:00より右手に点滴を始めます。	検査して3時間後に採血があります。 検査後に抗生剤の点滴があります。	異常、苦痛に対する処置を早期に受けることができる		退院後の留意点など理解することができる
手術	<input type="checkbox"/> 無・ <input type="checkbox"/> 有 (術式: )					
検査	必要に応じて、血液検査、胸部レントゲン、心電図などの検査をします。病気の状態をより詳しく把握するために、CT、MRIなどの検査を行うこともあります。			朝から採血があります。 		
薬剤服薬指導	日頃から飲んでいる常用薬があれば入院時にお知らせください。また、薬のアレルギーや副作用などの有無について伺います。	常用薬に血圧や心臓などの特殊な薬がある場合は、6:00に内服してください。		服用している薬についての説明や服薬の仕方についての説明を適宜行います。(必要時)		
食事食事指導	特別な栄養管理の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無 普通食(治療食になることもあります)治療前日の21:00からは絶食となります。	6:00以降絶食となります。 		主治医の指示で飲水・食事が開始になります。必要に応じ治療食になります。	必要に応じ治療食の食事指導を受けていただきます。	
安静度症状	制限はありません。		採血の結果がわかるまではベッド上安静になります。トイレは尿器、ポータブルトイレの使用となります。	検査翌日以降より徐々に安静解除を行っていきます。		
清潔	入浴できます。 	入浴できません。		検査翌日以降は状態に応じて、シャワー浴などが許可されます。		
患者・家族への説明	入院時の注意事項の説明や病棟の案内を行います。今後の検査や治療の内容、治療の偶発症などについて説明を行います。内視鏡的逆行的膵胆管造影検査の承諾書をご提出ください。治療・福祉などの相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください。			検査の検査説明:実際に行われた治療の内容と結果について、主治医から説明があります。	特別な理由がない限りは、午前中の退院となります。(土・日は午後からになります)退院後の注意事項や次回の来院日についての説明があります。	

※症状により、予定と異なる場合があります。わからないことがあればお気軽に医師や看護師にお尋ねください。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

( 病棟 号室) 主治医 印 担当看護師署名 担当者署名